

~Poder de la música~
vol.9

音楽の力

皆さんも楽器を持って参加しましょう!!



木下 尊惇

きのした たかあつ(ギター・チャランゴ・うた)

12歳の頃、フォークローレと出会い、独学で民楽楽器を習得する。チャランゴの巨匠エルネスト・カプルの招きで、高校卒業後ポリビアへ渡る。以後10年間にわたり、ポリビア音楽界で活躍。86年よりグループ「ルス・デル・アンデ」のリーダーを務める。91年には映画「橋のない川」の音楽をE.カプルと担当。日本では99年のソロ・アルバム「ムシロツメクサの指輪」以来、4枚のCDを発表。02年には、NHK BS-hi「美しき日本〜百の風情」のテーマ音楽を担当する。詩曲集「天までどけ」(北水02)、「ポリビアを知るための68章/音楽章」(明石書店06)、「中南米の音楽/ポリビア章」(東京堂出版10)を執筆。06年E.カプルを招き、日本全国ツアーを行う。06年、07年、11年にはポリビアで「ルス・デル・アンデ」

コンサートを開催、好評を博す。2011年コスミン・エン・ハボンに木下尊惇ユニット「しあわせの架け橋」としてゲスト出演。

2011年6月より同僚町、飯塚村、福島市、三春町、相馬市等でボランティア演奏を行い、山木屋小学校の子どもたちと「山木屋の“わ”プロジェクト」を立ち上げ、3月3日に子どもたちと一緒にコンサートを開催。

2012年3月11日に県庁前広場で開催された「3.11ふくしま復興の誓い」では追悼のメロディーを奏でた。

2013年5月には6年ぶりのアルバム「足跡に花ひらく」をリリース。このアルバムには震災後たびたび訪れている福島をテーマにした曲も数曲含まれている。



松下 隆二

まつした りゅうじ(ギター・うた)

71年福岡市生まれ。7才よりクラシックギターを坂本一広吉、音楽理論を吉田峰明各氏に師事93年第39回九州ギター音楽コンクール第1位。94年「リ・エコールノルマル音楽院」に入学生名教授として名高いアルベルト・ボンセ氏に師事。96年夏キューバで行われた「I・I・I」音楽祭に参加。帰国後は九州を中心に、ソロコンサート、アンサンブル、編曲、レコーディング及び後進の指導にあたっている。11年リリースの、邦人作品を集めたアルバム「さくらに寄せて」は、とても高い評価を受けている。

フォレストビルミュージックアカデミーギター科講師、九州ギター音楽協会理事、福岡市在住。

2013年10月14日 月祝 18:00開場
18:30開演

会場 Tea&Bar マジー・ノアール
福島市陣場町8-8 ホーユーコンフォルト陣場ビルB1F

【チケット】 3,000円 [ドリンク別注文]

【予約・問い合わせ】 オリエンタルSK株式会社 024-529-5514
Tea&Bar マジー・ノアール 024-522-5535

